ぼうさいこくたい２０２６　in鳥取　関連事業

参加無料

シンポジウム

昭和１８年鳥取地震を振り返る

－建物復旧から学ぶ文化財防災－

昭和１８年（1943）９月１０日に発生した鳥取地震では多くの建物が被害を受けましたが、発災からわずか３カ月で多くの被災者住宅が整備されました。

この驚くべきスピードで行われた発災後の応急対策について研究が行われ、その成果は令和７年１月に発生した能登半島地震においても被災調査や応急措置に活かされました。

今回のシンポジウムでは、昭和１８年鳥取地震及び能登半島地震での応急対策についての講演と、鳥取地震の復旧を振り返って文化財防災対策について考えるパネルディスカッションを行います。

令和８年
9月12日㈯
13：30－16：30
（開場　13：00）

会場　とりぎん文化会館　第２会議室
（鳥取県鳥取市尚徳町１０１－５）

定員　要申込・定員70名(先着順)　※席に余裕がある場合は当日参加可

プログラム

13：30　開会挨拶
13：35　講演「鳥取地震と能登半島地震の復旧について」
　講師：西川英祐氏（関西大学環境都市工学部建築学科 助教）
14：45　休憩
15：00　パネルディスカッション「昭和１８年鳥取地震後の対策を今に活かす」
　パネラー：横山展宏氏（鳥取市歴史博物館 主幹（学芸員））/ 池本美緒氏（鳥取県立公文書館 専門員）
　コメンテーター：西川英祐氏
　進行：松本絵理　（鳥取県地域社会振興部文化財課 係長）
16：15　質疑応答
16：30　閉会

お問い合わせ・お申込み

鳥取県地域社会振興部文化財局文化財課
電話　0857（26）7525 / ファクシミリ　0857（26）8128
メールアドレス　bunkazai@pref.tottori.lg.jp
鳥取県文化財課HP　https://www.pref.tottori.lg.jp/bunkazai/

お申込み方法

電話または、右記のQRコードよりお申込みください。

主催　鳥取県　/　共催　鳥取市歴史博物館